

補助事業番号：19-1-010

補助事業名：平成19年度自転車競技の振興・育成補助事業

補助事業者名：財団法人 日本自転車競技連盟

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

我が国における自転車競技を統轄し、代表する団体として、自転車競技の普及振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

①国内競技大会事業

全日本選手権トラックレース：10月13～14日

(宮城県大和町県自転車競技場) 男子67名、女子14名参加

全日本選手権エリートロードレース：6月24日

(大分県日田市オートポリス特設コース)

男子98名、女子35名参加

全日本選手権タイムトライアルロードレース大会：6月10日

(秋田県大潟村ソーラースポーツライン) 男子45名、女子12名

ジュニア全日本選手権ロードレース大会：6月24日

(大分県日田市オートポリス特設コース) 男子101名、

全日本室内競技選手権大会：11月23～24日

(鹿児島県南さつま市加世田運動公園体育館)

男子57名、女子3名

全日本マウンテンバイク選手権大会：7月21～22日

(秋田県田沢湖スキー場) 男子266名、女子25名

全日本シクロクロス選手権大会：12月9日

(大阪府堺市海とのふれあい広場) 男子64名、女子9名

全日本BMX選手権大会：11月4日

(大阪府堺市大泉緑地) 男子177名、女子27名

全日本アマチュア自転車競技選手権大会

トラック(新潟県弥彦競輪場) 男子116名、女子24名

ロード(大分県日田市オートポリス特設コース) 男子90名、

JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会：5月26～27日

(新潟県弥彦競輪場) 男子78名、女子17名

全国都道府県対抗自転車競技大会：8月25～28日

トラック(大分県別府競輪場)

ロード（大分県日田市）男子 159 名、女子 33 名

②国内での国際競技大会事業

ジャパンカップロードレース大会：10月28日

（栃木県宇都宮市森林公園周回コース）男子 75 名

③国際競技大会事業

世界選手権大会派遣

トラック：3月26～30日、イギリス・マンチェスター8名

ロード：9月19～10月2日、ドイツ・シュツットガルト、7名

マウンテンバイク：9月4～9日、イギリス・フォートウィリアムス
12名

BMX：7月26～29日、カナダ・ビクトリア、26名

ジュニアトラック：8月4～7日、メキシコ

ロード：8月9～12日、メキシコ、7名

アジア大会派遣支援事業

アジア自転車競技選手権大会派遣

トラック・ロード：9月4～10日、タイ・バンコク 27名

マウンテンバイク：8月2～6日、中国・蘇州、12名

その他国際大会選手派遣事業

ワールドカップ

第1戦：11月30～12月2日、オーストラリア・シドニー、8名

第2戦：12月7～9日、中国・北京、8名

第3戦：1月18～20日、アメリカ・ロサンゼルス、6名

第4戦：2月15～17日、デンマーク・コペンハーゲン、6名

2007年国際グランプリケイリン派遣事業

インターナショナルケイリンイベント 2月17日

デンマーク・コペンハーゲン、7名

日韓対抗学生自転車競技大会：10月31日

（韓国京畿道光明市スピードドーム）12名

④加盟団体事業

都道府県車連事業

日本プロフェッショナルサイクリスト協会事業

全プロ選手権大会：5月13日、いわき平競輪場、男子 180名

9月26日、和歌山県南紀白浜空港跡 40名

全国高等学校体育連盟事業

全国高校選抜自転車競技大会：3月22～24日、

（北九州メディアドーム）男子 309名、女子 37名

高校自転車競技選手全国合宿：7月21～10月8日

日本学生自転車競技連盟事業（全日本学生選手権自転車競技大会他3大会）813名

全日本実業団自転車競技連盟事業（全日本実業団対抗ロード大会他7大会）1,666名

⑤強化普及事業

選手強化事業（国内トラック・海外トラック、ジュニア強化、女子競技者強化合宿等全5回実施、計74名参加）

全国自転車競技指導担当者研修会（大分県、日田・別府市）5名

1級公認審判員講習会（大阪府大阪市）5名参加

自転車競技の普及・広報事業

ツール・ド・熊野：5月9～11日、男子253名、女子8名

ケイリン種目等指導普及事業

広報誌の発行、計10回発行：各回4,500部印刷、配布

チャレンジサイクル・ロードレース（静岡県CSC）832名、

⑥自転車競技に関する調査研究事業

各種委員会18回開催

⑦ACCトラックアジアカップ2007

8月10～12日、タイラウンド、8名＋スタッフ3名

2. 予想される事業実施効果

①国内競技大会事業

本事業の実施により、登録者の練習成果の最高峰の場として、かつ予め定められた開催要項に基づき公正かつ安全な各種目の全日本選手権等を提供するとともに、海外派遣の選手選考の一助とするべく効率的な開催をすることにより、自転車競技の普及に寄与する。

②国内での国際競技大会事業

本事業の実施により、海外からのトップアスリートを呼び、高度かつ円熟したパフォーマンスを披露することにより、連盟登録者に対する刺激に加え、観客等一般の人達に対し競技の魅力を全国に発信することにより、自転車競技の普及促進を図る。

③国際競技大会事業

連盟の選手強化は、オリンピック、世界選手権大会を頂点とする国際大会で世界に伍して戦うため、優秀な指導者・スタッフの下、年間を通しての計画的・科学的なトレーニングが不可欠であるとともに、海外での国際大会の経験を重ねることが必要である。

このことを前提に本事業の実施により、強化指定選手をはじめとした連盟スタッフの強化、ひいては将来的な自転車競技の普及・振興につながる。

④加盟団体事業

競技の底辺を支える全国 47 都道府県車連において、それぞれの地元の実情に合わせて計画した事業の実施を通じて、自転車競技の普及を図ることにより、1 名でも多くの登録者の増加を目指す。

また、高体連、学連、実業団にあっては、将来の日本代表に育つであろう若手の育成を目的とするものであり、1 名でも多くのエリート強化指定選手が生まれることを目指す。

プロ協会にあっては、競輪選手を中心に特にトラック競技への参加を促すことにより、レベルアップを図る。

⑤強化普及事業

本事業の実施により、オリンピック、世界選手権大会を頂点とする国際大会で世界に伍して戦うこととなり、将来的な自転車競技の普及・振興につながるものである。

全国自転車競技指導担当者研修会・審判員講習会の開催については、自転車競技の向上において、競技力及び審判技術の向上は欠かせないため、最新の情報収集を行う。

また、チャレンジサイクルロードレース等の大会においては、広い世代に競技の楽しさをアピールし、競技の普及と登録者拡大を目指す。

広報関係では一般の方やファン層に向けた宣伝や観客動員を意識し PR 対策、メディアに対しても広報活動を実施していく。

⑥自転車競技に関する調査研究事業

本事業の実施により、前記各事業の円滑な遂行を図ると共に

⑦ACCトラックアジアカップ 2007

本事業の実施により、③国際競技大会事業と同様の効果を予測する。

3. 本事業により作成した印刷物

以下の大会プログラム

- (1) 全日本選手権トラックレース：450 部
- (2) 全日本選手権エリートロードレース、全日本アマチュア自転車競技選手権大会ロード、ジュニア全日本選手権ロードレース大会：850 部
- (3) 全日本選手権タイムトライアルロードレース大会：200 部
- (4) 全日本マウンテンバイク選手権大会：700 部
- (5) 全日本シクロクロス選手権大会：200 部
- (6) 全日本 BMX 選手権大会：200 部

- (7) 全日本アマチュア自転車競技選手権大会、JOC ジュニアオリンピック
カップ自転車競技大会：500 部
- (8) 全国高校選抜自転車競技大会：1,000 部
- (9) 全日本学生選手権自転車競技大会：350 部
- (10) 全日本大学対抗自転車競技大会：500 部
- (11) 全日本学生選手権チームロード大会：400 部
- (12) 全日本学生選手権個人ロードレース大会：300 部
- (13) 全日本実業団対抗サイクルロードレース大会：1,150 部
- (14) 全日本実業団：500 部
- (15) 全日本実業団東日本自転車競技大会：500 部
- (16) 全日本実業団西日本自転車競技大会：500 部
- (17) 全日本実業団東日本サイクルロードレース大会：300 部
- (18) 全日本実業団西日本サイクルロードレース大会：300 部
- (19) 全日本実業団サイクルロードレース in 石川大会：550 部
- (20) 全日本チーム対抗自転車競技大会：200 部
- (21) チャレンジサイクルロードレース (大会記録集)：450 部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：財団法人日本自転車競技連盟

(ザイダンホウジン ニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所：107-0052

東京都渋谷区神南 1-1-1

代表社名：理事長 岩楯 昭一 (イワダテ ショウイチ)

担当部署：

担当者名：総務部長 山崎 史郎

電話番号：03-3582-3713

F A X：03-5561-0508

E-mail：info@jcf.or.jp

U R L：<http://www.jcf.or.jp/>